

TRY

平成31年

3月号



北見商工会議所青年部事務局

〒090-0023 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内
TEL (0157) 23-4111・FAX (0157) 22-2282 E-mail info@kitami-yeg.jp
URL <http://www.kitami-yeg.jp>



12月例会

研修委員会

テーマ

「北見YEGが更なる躍進を遂げるための企業PR！」

本例会では企業が抱える悩み・問題点である「人材不足」という事象を、「企業PR」という側面からソリューションすべく企画・立案しました。

具体的内容については、第一部の「市場調査編」において、マクロ的観点から管内や北見市の人口状況や求人求職状況について、ミクロ的観点から業種別の有効求人倍率や求人求職の賃金状況等のデータ面を主体に解説。そしてハローワークで効果的な求人募集を行うための求人票記載方法のビフォーアフターの実践を紹介しました。

第二部の「企業PR編」では、はじめに効果的な人材募集のツール・実例として、「地元就職奨学金制度」、「合同企業説明会」、「ホームページ部門（株式会社海田鋼材様の事例）」、「SNS部門（株式会社GROWTH様の事例）」、「折込広告部門（株式会社むらた様の事例）」、「発想の転換部門（某本州企業のホームページの事例）」を紹介。続いて「高卒生、大卒

生、中途採用者などを有利に獲得する」と題し、北見商工会議所様、ジヨブカフェ様、北海学園キャリア支援センター様での取材を通じて特に訴えていた内容を解説。最後に研修委員会で考えた人材募集に関する「企業PRとは…」のまとめを述べさせていただきました。

今や人材不足は大きな社会問題として位置づけられ、日々新聞報道などで取り上げられております。四大経営資源であるヒト・モノ・カネ・情報の内、ヒトというのは会社経営の根幹であり、命そのものであります。今回の例会構築にあたり、研修委員会では、その人材確保という熾烈な競争に打ち勝つためには、まず始めに市場動向を十分に把握し、数あるツールの中から自社企業に最適なものを選択し、発信していくことが重要であるとの考えに到達し、人材募集における一つの経営戦略として情報提供が出来たのではないかと思っております。

今まで大変ありがとうございました!!



平成17年入会
阿部 和博

この春に卒業を迎えるにあたり、北見商工会議所青年部に携わる皆様へ感謝と御礼を申し上げます。

平成17年5月に入会させていただきました。13年に渡り皆様と一緒に活動し、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。

これもひとえに、メンバーの皆様のお力添えの賜物だと思っております。

在籍中には、いろいろな思い出がありますが、委員長時代と毎年恒例のほんち村の二つが特に印象に残っています。

私が委員長になった時は、ちょうど10周年の時であり祝賀会を担当させていただきました。開会の時の吹奏楽、余興のダンスの打ち合わせなど、今までやったことが無いことが多く大変苦労したことを覚えて

います。しかしそのおかげで、人の動かし方や仕事の割り振りなどの経験を積むことができたので、自分のスキルアップに繋がったと思っております。

ほんち村は、中央公園でブースを出して営業していましたが、いつも作業のメインはフランクフルト、先輩方からはフランクフルト職人の称号まで頂くほど、ほとんど毎日焼いていました。

今のほんち村ではメニユーから消えてしまいましたが、フランクフルトを見るとあの頃を思い出します。最後に、今後の北見YEGの発展とメンバーの活躍を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。



平成13年入会
井上 宏樹

平成13年4月に入会し長い間北見YEGに在籍させていただきました。心より感謝申し上げます。

業務のほとんどが管外・道内・本州方面と遠方のため、ほとんどYEG活動に参加できず心よりお詫び申し上げます。

数少ない活動の中でもほんち村プロジェクトリーダー・副委員長ととても素



晴らしい経験を積むことができたのが何よりの財産です。

これからの様々な場面で生かしていけると思いますが、そして楽しかったです。

最後になりますが、北見YEGの今後の更なるご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念いたしまして、卒業の言葉とさせていただきます。大変ありがとうございました。



平成12年入会
川島 保成

北見商工会議所青年部創立時に入会し、本日迄十九年に渡り在籍させて頂きました事に感謝と御礼申し上げます。現役メンバーとして卒業されましたOB諸先輩方、商工会議所関係者の皆様大変お世話になりました。

2000年10月北見YEGが生まれた会場で当時三十一歳だった私が必死に名刺交換していた記憶が今も残っております。創立三年

目には北海道ブロック大会を北見YEGが主管、又、創立十周年事業や北見YEGまつり、北見ほんちまつり等の各種行事や各委員会、例会を試行錯誤を重ねながら見事に成功させてきました。多くのメンバーと達成感を共有出来た事はこれからの人生にとってかけがえのないものになると思います。



チャーターメンバーも残すところ市川委員長と五十嵐相談役の二名となりました。ご老体に鞭打って創立二十周年事業に向けて現役メンバーを引っ張って頂けますことを節にお願ひ申し上げます。卒業のご挨拶とさせていただきます。

平成30年度卒業式迫る!! 卒業生の皆様



平成17年入会
高田 明義

平成17年に共に卒業する井上宏樹君の紹介で入会いたしました。13年間、たくさんのメンバーと出会い委員会・例会を積み重ねる度に親交が深まり一緒に酒を飲み交わし語りあった事を思い出します。

13年間のYEG活動の中で委員会では例会に向け夜遅くまで議論を交わし目標に向かって活動できた事、



なかでも副委員長、委員長、副会長、監事と経験させて頂き会社では出来ない貴重な体験をさせて頂いた事、そして多くのメンバーと出会いYEGでの沢山の行事に参加できた事は私にとって貴重な経験でありかけがえのない財産になりました。今や100名を超える単会となり道内でも注目される組織になりました。意見は違えどよく議論し互いを尊重しあえる組織であり続けて欲しいと思います。

13年間に皆さんには大変お世話になり感謝申し上げます。ありがとうございます。ありがとうございました。



平成25年入会
辰巳 徹

平成26年5月に入会させて頂き、約6年の在籍期間中毎月の例会にはあまり出席できなかったことが残念ですが、1年目の魅力発信委員会、2・3年目の千葉委員会、4・5年目の大野委員会、ラストの後藤田委員会と委員会には出来る限り参加させて頂きました。その中で交流を深め、刺激を与えて頂いたメンバーの皆さん

にはとても感謝しております。また、今後とも宜しくお願い致します。最後にこの地域の発展のため、また来年の20周年事業に向け、北見YEGの皆様が一致団結して今後の活躍にご健勝されることをお祈りいたします。ありがとうございました。



平成27年4月に入会し、4年間という短い期間ではございましたが、さまざまな委員会、例会活動等を通じ青年経済人として資質の向上と自己研鑽はもとより、メンバーの皆様との交流で充実した4年間を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

入会前は失礼ながら「親睦団体」だと思っておりましたが、地域経済発展に真摯



平成27年入会
鹵黒 憲忠

平成27年4月に入会し、4年間という短い期間ではございましたが、さまざまな委員会、例会活動等を通じ青年経済人として資質の向上と自己研鑽はもとより、メンバーの皆様との交流で充実した4年間を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。

入会前は失礼ながら「親睦団体」だと思っておりましたが、地域経済発展に真摯



に引き合い行動する情熱と高い志をもった青年団体だと知りました。来年20周年を迎える北見YEGは人間でいえば成人となる門出の年です。本心を言えば、皆様と一緒に汗を流し、記念すべき20周年事業を創り上げ「感動」を共有したかったので「老兵は死なず、ただ消え去るのみ」。名残惜しいですが、強固な組織づくりには新陳代謝も必要と信じて卒業致します。

今後の北見YEGの皆様が「創意と工夫、勇気と情熱」を持って地域経済の活性化により一層貢献し、さらなる躍進に向けご活躍されることを心より祈念申し上げます。





NEW FACE

新入会員紹介

2月までに3名の新たな会員が入会いたしました。今後大きな力となる新入会員の皆さんをご紹介します。



北見商工会議所青年部
親睦委員会
代表
安原 英司
安原建築設計



北見商工会議所青年部
組織づくり・20周年準備委員会
高嶋 良樹
アクサ生命保険㈱
北見営業所
所長

「若い会員も多く、とても活気のある団体と感じています。例会など積極的に参加し、皆さんと交流したいです」と話す安原さん。力強い仲間が増えました。



北見商工会議所青年部
研修委員会
曾根 哲晃
東武トップアーツ㈱
北見支店
マネージャー

「皆さん熱心に地域を愛されていると感じています。転勤族の私ですがこれから北見の魅力をもっと知りたいです」と今後の抱負を語ってくれました。

会員募集

北見YEGで繋がる！

北見商工会議所青年部（北見YEG）では、新入会員を随時募集しています。

北見YEGとは会員相互の親睦を深め、企業経営者及び企業幹部としての研鑽を積み、北見商工会議所の事業活動への参画と協力を通じて、地域における商工業の振興と発展に寄与する団体です。

定例会や委員会などのほか、会員交流事業も活発で、対外的にも積極的に活動しています。

興味がある方はお気軽にお問い合わせ下さい。

商工会議所青年部

〈YEG〉って？

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う若手経営者・後継者の相互研鑽の場として、また、青年経済人として資質の向上と会員相互の交流を通じて、企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

活動の中心は、あくまでも地域経済をリードする若き企業経営者の勉強の場であり、綱領・指針に則り、企業の発展と同時に、地域経済の発展を図る商工会議所の一翼を担うという理念のもとに、各地の商工会議所に設置されています。

現在の会員数は、およそ28,000人（日本商工会議所青年部（日本YEG）加盟を数えるまでに大きく成長してきました。青年部出身の会頭、副会頭も増え、常議員、議員を合わせると約5,500人になりました（現役会員を含む）。また、地域の工商業者の後継者として若さと情熱をもった若き経済人として、産業分野のリーダーとして活躍しています。まさに「若き起業家集団」として、地域の次代を担う志の高い経営者の育成に貢献していると確信しています。日本YEGは、ますますその存在と責任の重さを感じながら、真に地域が繁栄していくためのリーダーづくりに努力していきます。



代表
C3H A I R
青木 法仁さん
北見商工会議所青年部
研修委員会所属



青木さんは理容・美容、ブライダル業務を手掛けるC3H A I Rの代表として活躍されています。「お客様に笑っていただける事を心掛けて仕事をしています。笑顔が生まれれば、それはいい仕事なのかなと思っています。お店を始め20年、この場所に移動して5年が経ちますが、たくさんの方に楽しんでもらえるお店でありたいですね」と笑う青木さん。店内には子供が遊べる大きな家があるなど、遊び心に溢れています。仕事以外の青木さんにも興味がありませんが、現在一生涯続けられる趣味を探しているとの事。「飽きっぽい性格ですが、何か熱中できる事を始めたいですね」と話す笑顔に好奇心旺盛な青木さんの一面を感じました。